

地域を元気に!

トヨタ財団国内助成事業 成果報告会

地域の課題解決と地域経済循環を進める地域会社として、

「たすけあいプロジェクト」を中心に、
新たに電力事業にも取り組みます。

地域のみなさんが協働、
参加する会社を目指しています。



地域で「多者協働」 の仕組みをつくる

とき

2022年 **11月22日** (火) 13:20開場 13:40-16:00

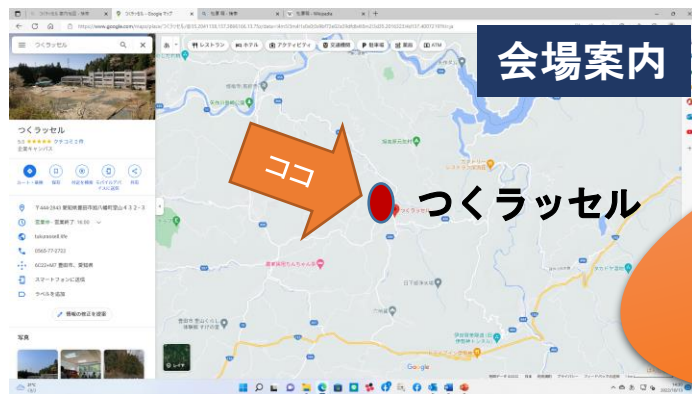
ところ

つくラッセル (旧築羽小学校) **体育館** 愛知県豊田市旭八幡町堂山432-3
TEL 0565-77-2722

対象: 豊田市山村地域へのUターンを希望する方
豊田市の山村部で暮らしている方及び事業を営む方
地域の課題解決と地域経済循環にご関心のある方

定員: 会場参加は先着 **50名** オンライン参加は先着 **20名**

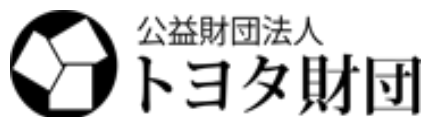
参加費: **無料** ※ローカルグッド全国大会in 豊田の参加者はご招待



申込方法は裏面参照

地域の若手人材育成を
「協力のテクノロジー」
の視点でトーク!

主催: 豊田市中心間地域における地域経済循環を生む「たすけあいシステム」プロジェクト



※本セミナーはトヨタ財団の助成を受けて実施しています。



コメンテーター 松原 明さん

広告制作会社、フリーの経営コンサルタントを経て、1994年、約160団体のNPOの連合プロジェクトとしてNPO法立法を推進するシーズ・市民活動を支える制度をつくる会を創設し、事務局長に就任。1998年のNPO法創設等のNPO支援制度の推進において中心的な役割を果たす。ステークホルダー・マネジメント等に焦点をあてた技術＝「協力のテクノロジー」を体系化し、誰でも学べる技術として開発し、各地で普及している。

プログラム

豊田市中心間地域において、地域資源を使った電力事業により得られた利益を地域に還元しつつ地域課題解決のための人材育成に再投資するモデルの構築にチャレンジしています。トヨタ財団国内助成事業の2年間を振り返りつつ、地域を面白くするための成果報告会を開催します。

13:40～開演 ごあいさつ 足助病院 名誉院長 早川富博 様

地域経済循環を生む「たすけあいシステム」の事業説明

萩原喜之 地域経済循環を生む「たすけあいシステム」プロジェクト 代表

14:00～パネルトーク 「助けてと言える地域(場)はどうしたらできるのか」

○地域に若手人材を呼び込む「つくラッセル」の活動

戸田友介 様 (株)M-easy 代表取締役

○耕作放棄された地区に福祉事業所が入り復活のシナリオへ

星野旬一 様 (一社)日本福祉協議機構 プロジェクトマネージャー

○関係人口を巻き込んだ地域の支え合いシステムづくり

成木由紀子 様 敷島支え合いプロジェクト しきしまの家 世話人

コメンテーター 地域価値を高める地域経済循環とその主体形成

松原 明 様 協力世界 代表 (「協力のテクノロジー」著者)

コーディネーター 萩原喜之

16:00～終了

お問合せ先

株式会社三河の山里コミュニティパワー

〒444-2351 愛知県豊田市岩神町仲田20 担当:村田,浦野

TEL : 0565-61-2773 E-mail: info@my-power.jp

参加申込書

下記の必要事項を記入の上、E-mailかFAXでお申込みください。★申込締切 2022年11月16日

✉ メールは info@my-power.jp ※件名を「11/22パネルトーク参加申込」として下さい



FAX 0565-61-2772

氏名(ふりがな)	※どちらかに○印 ・現地参加希望 ・オンライン参加希望		
代表者の住所	〒	TEL	
代表者ご所属	団体名	部署・役職	
代表者のメール			